



第598号

2025年5月19日

発行:自治労連千葉県本部
千葉市中央区長洲1-10-8 自治体福祉センター内
mail union@jichiroenchiba.jp
URL http://www.jichiroenchiba.jp/
責任者:片山 敦史 編集長:黒濱 亮

千葉県地方自治セミナー

日時:2025年6月21(土)13時半~16時
場所:自治体福祉センター4階会議室
(千葉市中央区長洲1-10-8)

内容:
(1)全体会(13時半~16時)※Webあり
①講演「基礎から学ぶ自治体財政のしくみと課題」講師 内山正徳さん(神奈川自治体問題研究所・自治体問題研究所理事)
②討論(グループ&全体)
申込:県本部または各組合まで
主催:自治労連千葉県本部

なぜ自治体にお金がないの?

第51回千葉県自治体学校

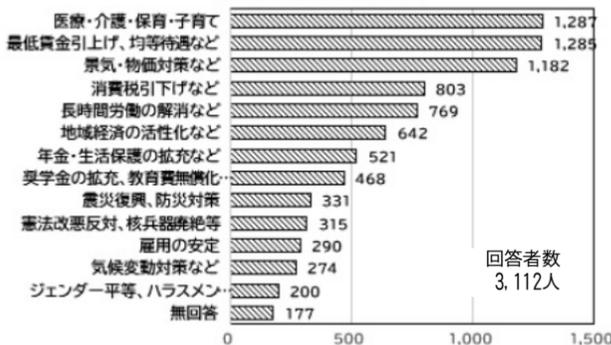
日時:2025年5月31日(土)9時50分~16時
場所:千葉市民会館(千葉市中央区要町1-1)

内容:
(1)全体会10時~12時(特別会議室2)
シンポジウム「住み続けられるまちづくりのために」
(2)分科会13時~16時(第1~第3会議室)
●第1分科会 医療・介護・福祉
●第2分科会 教育・子育て
●第3分科会 地域づくり
費用:組合員は無料
申込:県本部または各組合まで
主催:千葉県自治体問題研究所

いすみ市長が登場

政府に対する要求では、今回も「医療・介護・保育・子育て」が一番多くなりました。2位の「最賃引き上げ、均等待遇」と3位の「景気・物価対策」は、23年から急増しています。これはこの2年間の物価高騰の表れと思われま...

政府に対する要求は(複数回答)

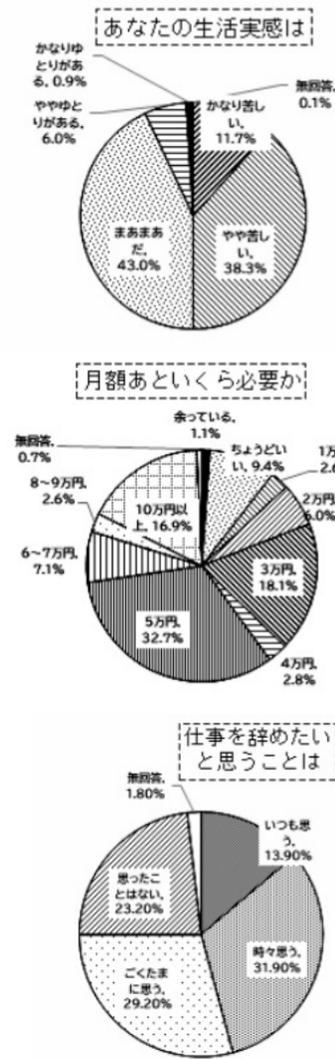


政府要求 一位は医療・介護・保育・子育て。最賃引き上げ均等待遇と、景気物価対策が急増

2025年働くみんなの要求・職場アンケート 集計結果

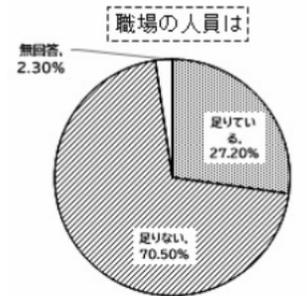
職場の要求はこれだ

賃金・一時金引き上げ、人員増、年休取得促進・年休増など



生活実感については「かなり苦しい」が11・7%とこの5年間で最多になりました。「あといくら必要か」では5万円が32・7%と多いですが、6万円以上が26・6%とこの5年間で一番多くなり、賃上げ要求の水準が高くなっています。

働くみんなの要求・職場アンケートには、これまでに16単組の3213人から回答が寄せられています。ご協力ありがとうございました。概要を報告します。

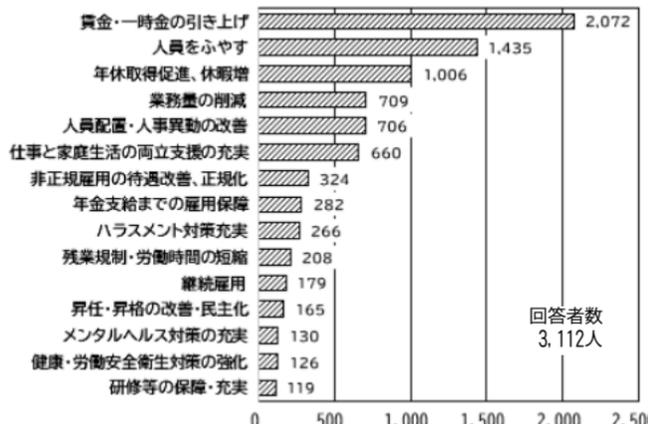


「職場の人員」(右図)は、「人員が足りない」が毎年70%を超えています。この結果からも慢性的な人員不足は明らかです。「仕事を辞めたいと思うことは」(左図)の設問は24年から始まったのですが、「い

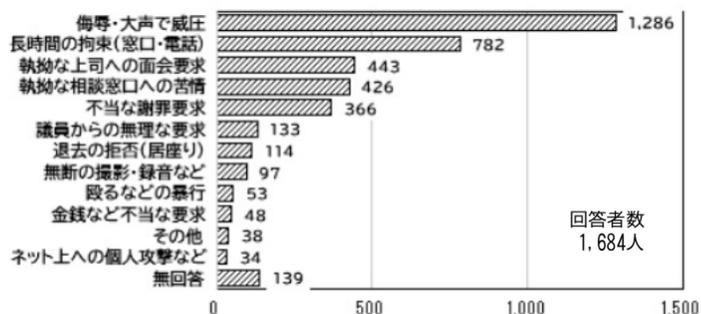
つも思う」が両年とも13%台になっていきます。「時々思う」は約32%で、引き続き職場環境の改善が必要で

は、「賃金・一時金引き上げ」が毎年一番多いですが、23年から10%近く増えており、物価上昇の影響が反映されていると考えられます。「人員を増やす」は毎年50%前後で、ここでも人員増が切実な要求であることがわかります。そのほか、

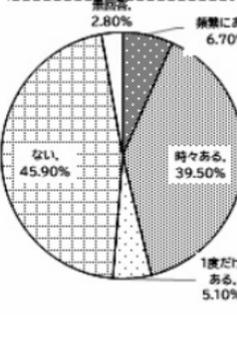
職場で最も実現したいことは(複数回答)



受けたカスハラの内容(複数回答)



カスハラを受けたことは



半数超が「カスハラを受けた」

カスハラ被害を受けたことがあるか」の問いに、1回だけを含め51・3%の方が「ある」と回答しました。

カスハラ被害の内容は、左図の通り「侮辱・大声で威圧」が一番多く、被害者の76・4%でした。次が「執拗な長時間拘束」で、被害者比率で46・4%「執拗な上司への面会要求」「執拗な相談窓口への苦情」の順に留まりました。窓口設置や窓口の周知を徹底する重要性が明らかになりました。

カスハラ被害を受けた方のうち「相談した」が47・4%と半数以下で、「相談せず我慢した」は30・5%で、被害者比率で18・1%もいました。「相談窓口は設置されているか」の問いに「わからない」が57・9%で「設置されていない」は23・6%に留まりました。窓口に設置や窓口の周知を徹底する重要性が明らかになりました。

横断歩道

江戸時代の年貢の徴収割合を表す「五公五民」。農民が収穫した米の5割を年貢として領主に収めるものだ。当時の農民生活は「三三七民」でかろうじて成り立っていた。「五公五民」の導入により、より生活が厳しくなり一揆が激しくなったという▼財務省によると、今年度の国民負担率は、46・2ポイントとなる見込みだ。給与から社会保険料や税金が天引きされ、消費税なども加味すると家計の負担率が約5割になる。現代も実感は「五公五民」だ▼もっとも国民負担は医療、年金、介護といった給付の財源になっており、江戸時代とは異なるという意見もある。しかし、単に給付があるというだけでは意味がない。また、税金の使い方も同じだ。負担している国民が満足のいくものであるべきだ▼徳川吉宗は、年貢を強化しただけでなく、目安箱を設置し、庶民の声を政治に反映させてきた。現代はどうか。声なき声を国へ届け、国民の生活をよりよくしていくことも労働組合の使命だ(K)